

今後のモニタリング計画

バリア井戸、モニタリング井戸の 長期的な水質の浄化目標について

バリア井戸……ひ素を含む地下水を効率的に揚水、下流への地下水流動の遮断(バリア)
⇒地下水中のひ素濃度は長期にて徐々に低下(土壌対策状況によって変化)
(ひ素濃度と揚水量のモニタリングにより回収量の算定)

モニタリング井戸…バリア井戸の効果によって、上流からは汚染物質は流入しない。
地点によっては塩水の浸入
⇒地下水中のひ素濃度は徐々に低下
(各モニタリング井戸設置地点の汚染状況等、地点毎によって異なる)
(ひ素濃度、塩水の浸入をモニタリングにより確認)

粒子追跡解析結果



・今後のモニタリング計画 H25.4月以降

H24年度にて、北西域バリア井戸 設置終了(NB-1～NB-15)

・地下水質の観測

- 1回/1ヶ月 : 砒素、pH, EC (バリア井戸NB-1～NB-15、観測井13地点)
- 1回/3ヶ月 : 砒素、地下水主要成分、pH、EC (バリア井戸NB-1～NB-15)
: 砒素、Na⁺イオン、Cl⁻イオン、SO₄²⁻、pH、EC (観測井13地点)

EC(電気伝導度)の観測 (自記電気伝導度計の設置)

- : バリア井戸4地点(2深度)、周辺観測井3地点(2深度)程度
(1ヶ月測定、2か月休止のサイクルにて行う)

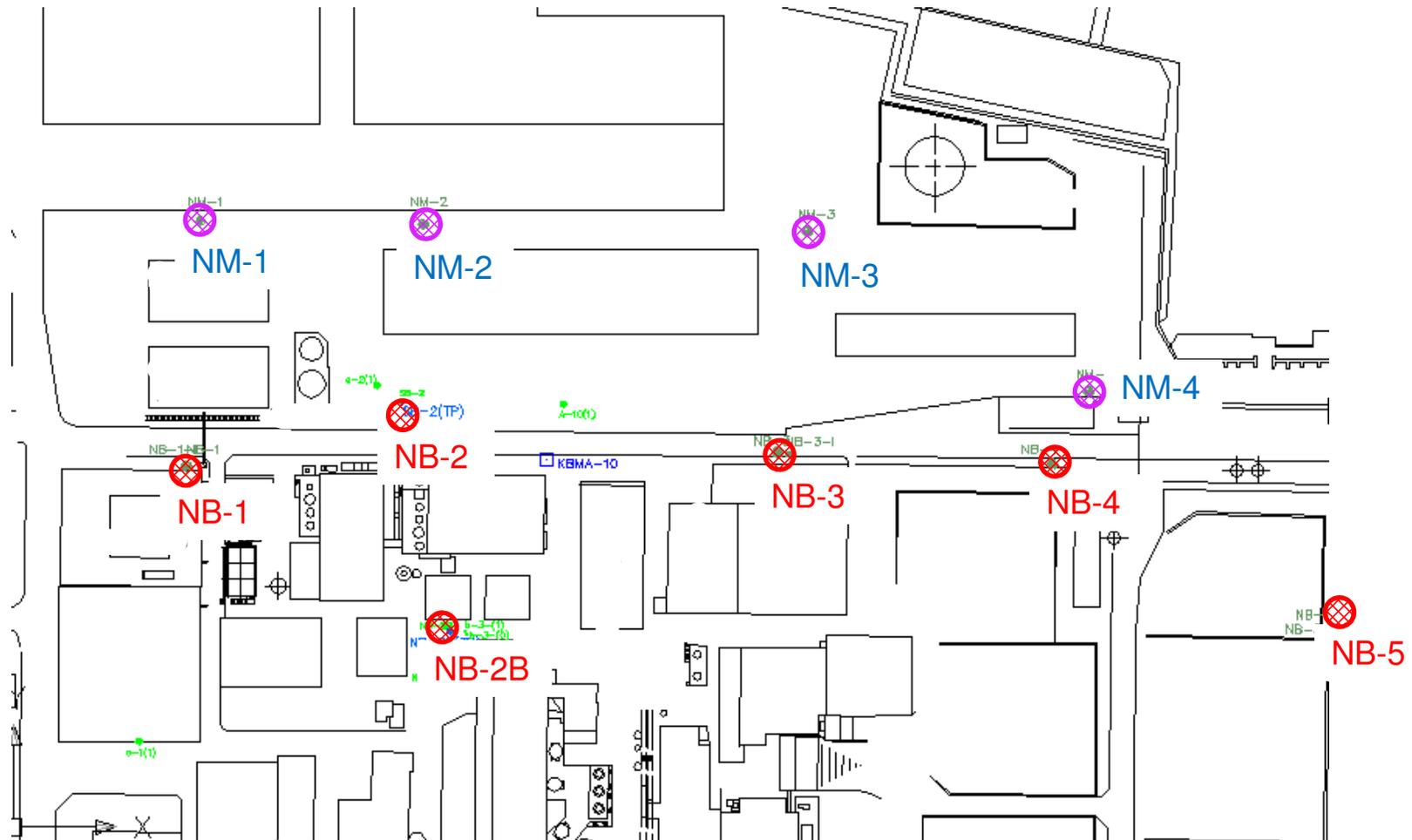
・地下水位の観測

- 自記水位計を用い、30分間隔にて測定. 3ヶ月ごとにデータ回収.
(バリア井戸NB-1～NB-15 の中の8地点に設置)

バリア井戸と対応するモニタリング井戸

- NB-1 ⇒ NM-1
- NB-2 ⇒ NM-2
- NB-2B ⇒ (NB-2)
- NB-3 ⇒ NM-3
- NB-4 ⇒ NM-4
- NB-5 ⇒ A-12(全域モニタリング観測井)
- NB-6 ⇒ a-8
- NB-7 ⇒ NM-8(旧NM-1より名称変更)
- NB-8 ⇒ NM-8(NB-7と兼用)
- NB-9 ⇒ a-10
- NB-10 ⇒ b-10
- NB-11 ⇒ NM-11(旧NM-3より名称変更)
- NB-12 ⇒ c-11
- NB-13 ⇒ NM-13(旧NM-4よりに名称変更)
- NB-14 ⇒ NM-15
- NB-15 ⇒ NM-15(NB-14と兼用)

バリア井戸と対応するモニタリング井戸



バリア井戸と対応するモニタリング井戸

